

第5学年 国語科学習指導案

- 1 単元名 目的に応じた伝え方を考えよう (光村5年下)
- 2 教材名 「ニュース番組作りの現場から」
「工夫して発信しよう」

3 単元について

(1) 教材や指導価値について

本単元は、ニュース番組制作について書かれた文章を読み取り、その内容を生かして自分が伝えたいことや相手が知りたいことを考えて発信することを主なねらいとしている。

第1教材「ニュース番組作りの現場から」は、ニュース番組の特集の作り方についてまとめられた文章である。報道スタッフの役割や情報収集、編集会議のあり方、伝えたい内容の絞り込み方等が時間に沿って分かりやすく書かれている。そのため、時系列に沿って大事な事柄に注意して読み取る力をつけることができる内容と考える。第2教材「工夫して発信しよう」は、自分が伝えたいことや相手が知りたいことを考え、計画・取材・編集といった活動を通して、情報を発信する力を高めることができる教材である。

本単元では、自分たちが番組を作るという目的をもって教材を読むことにより、番組制作の各過程での大切な点を的確に押さえながら読み取る力をつけることができると考える。また、その内容を生かして情報を発信する活動を通して、目的に応じた情報の配列・加工についての理解を深めることができると考える。

(2) 児童の実態

児童は、「読むこと」の学習として、「サクラソウとトラマルハナバチ」では、文章の構成を理解しながら要旨をとらえて読む学習をしてきている。キーワードや接続語に着目し、文章構成をとらえることはできるようになってきているが、文章の内容を的確に押さえ要旨をとらえることはまだ不十分である。

また、「書くこと」の学習として、「言葉の研究レポート」では、調べた事柄を整理して構成を考えながらレポートに書く学習をしてきている。構成を考えながらまとめるようになってきているが、目的に応じて事柄を整理することや事実と意見を区別して書くことは、まだ十分とはいえない。

(3) 指導の構想

指導にあたっては、自分たちがニュースを発信することを意識させながら、第1教材文を読み進めたい。また、読み取りに際しては、ワークシートを活用しながら、番組作りの各過程の大切な点をまとめさせたい。さらに、まとめたものを事例と照らし合わせることで理解を深めさせ、書く活動につなげていきたい。

情報を発信する段階では、4年生に委員会活動について知らせるという目的をもたせることにより、意欲的に活動できるようにさせたい。また、伝えたいことを中心に考えて、取材した内容を整理し、構成表を作成したり映像を選択したりすることにより、効果的に情報を発信できるようにさせたい。

4 単元の目標と評価規準

	目 標	評 価 規 準
国語への関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> 伝えることに興味をもち、伝えたいことと伝える方法について興味を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ニュースを伝えることに興味をもち、伝え方や内容を工夫しようとしている。
読む能力	<ul style="list-style-type: none"> 番組作りの大切な点を的確に押さえながら、報道スタッフの願いなどを読み取ることができる。(イ) 自分たちが番組を作るために必要な事柄を時間の順序に従って過程ごとに読み取ることができる。(オ) 	<ul style="list-style-type: none"> 「特集」の作り方を理解し、段落ごとに整理して要旨をまとめている。 番組作りの各過程で大切な点や気をつけることを正確に読み取っている。
書く能力	<ul style="list-style-type: none"> 編集作業を通して、書く必要がある事柄を整理することができる。(イ) 集めた材料を、目的に合わせて加工して伝えることができる。(エ) 	<ul style="list-style-type: none"> 目的や相手を意識し、書く必要のある事柄を整理して書いている。 集めた材料を目的に合わせて整理し効果的に配列しながら書いている。
言語についての知識・理解・技能	<ul style="list-style-type: none"> 文章の構成について理解することができる。(オ) 	<ul style="list-style-type: none"> 文章展開の仕方や時系列の順序に沿った述べ方になっていることを理解している。

5 単元指導計画 (14時間)

- (1) 単元のねらいを知り、学習の見通しをもつ。・・・・・・・・・・・・・・・・(2)
 - ・ ニュース番組の感想を話し合い、教材文を読んで感想をもつ。・・・・・・・・ 1
 - ・ 学習の計画を立てる。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- (2) 視点に沿って教材文を読み取り、番組作りで大切なことを理解する。・・・・(4)
 - ・ 全文を読み、特集番組作りの全体の流れをつかむ。・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
 - ・ 取材するときの大切な点を理解し、事例の取材内容を読み取る。・・・・ 1
 - ・ 撮影、編集、原稿作成で大切な点を理解し、事例ではどのように制作されているかを読み取る。・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 (1校時)
 - ・ 番組作りの努力や願いについて読み取り、要旨をまとめる。・・・・・・・・ 1
- (3) 工夫して情報を発信する。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(8)
 - ・ ニュースビデオ作成の計画を立てる。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
 - ・ 取材方法・内容を話し合う。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
 - ・ (取材)・・(課外)
 - ・ 取材をもとに話し合い、伝えたいことの内容や撮影内容を決める。・・・・ 1
 - ・ (撮影)・・(課外)
 - ・ 材料を整理し、配列・加工などの編集をする。・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
 - ・ 放送原稿を作成する。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 (2校時)
 - ・ 発信の練習をする。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
 - ・ (ニュースビデオの撮影)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(課外)
 - ・ ニュースビデオを視聴し合い、感想を交流する。・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
 - ・ 自己評価を行い、情報の発信・受信についてまとめる。・・・・・・・・ 1

小学校 5 年生（読むこと）1 校時

学 級 5 年 3 組 男子 1 4 名 女子 1 4 名 計 2 8 名
 指導者 松 島 元 樹

6 本時の指導について

(1) 本時の目標

撮影，編集，原稿作成で大切な点を理解し，事例がどのように制作されているかを読み取るができる。

(2) 本時の評価規準

各過程で大切な点を読み取っている。

(3) 本時の展開

過程	学習活動と学習内容	指導上の留意点	評 価
導入 (5 分)	1 前時の学習内容を想起する。 2 本時の学習課題を把握する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">さつえい，編集，原稿作成で大切な点を読み取ろう。</div>	・ 話題設定から取材までの大切な点と本時の制作過程を確認する。	学習課題をとらえている。(観察)
展開 (35 分)	3 学習範囲を読む。 4 内容を読み取る。 (1) 会議で決めたことを読み取る。 (2) 各過程（撮影，編集，原稿作成）で大切な点を読み取りワークシートに記入する。 (3) 事例ではどのように工夫しているかを読み取る。 (4) 放送で最も伝えなかったことを読み取る。	・ 7 ～ 1 1 段落を指名読みさせる。 ・ 各自でワークシートに記入させる。 ・ 編集段階の大切な点をとらえにくい場合は、事例を読み取った後にまとめさせる。 ・ (2) で読み取ったことが事例ではどのように実現されているのかを読み取らせ、発表させたい。	具体的評価規準 (A) 撮影，編集，原稿作成の過程で大切な点を書いている。 (B) 撮影，原稿作成の過程で大切な点を書いている。 (C への支援) 「工夫」という言葉を探させその前後から工夫の内容を見つけさせる。
終末 (5 分)	5 感想を発表する。 6 次時の学習内容を確認をする。	・ 「自分たちの活動にどんなことを生かせばいいのか」という観点で話させたい。 ・ 読み取ったことをもとに、要旨をまとめることを知らせる。	観点に基づき、感想を発表している。 (挙手・発表)

7 本時の指導について

(1) 本時の目標

目的や意図に応じた書き方を工夫して、放送原稿を書くことができる。

(2) 本時の具体の評価規準

目的や相手を意識して、伝えたいことがよく分かるように原稿を書いている。

(3) 本時の展開

過程	学習活動と学習内容	指導上の留意点	評 価
導入 (5分)	1 前時の学習内容を想起する。 2 本時の学習課題を把握する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;">よく分かるように原稿を書こう。</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 編集会議で話し合った内容を想起させ、自分たちの番組で伝えたいことを確認する。 	○学習課題をとらえている。 (観察)
展開 (30分)	3 原稿の書き方を確かめる。 4 原稿を書く。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「ニュース番組作りの現場から」の学習をもとにして、放送原稿の書き方の工夫について確認させる。 ・ 例文を提示し、原稿の書き方について練習させる。 ・ 各自、構成表をもとにしなが自分達の番組の映像に合うように放送原稿を書かせる。 ・ 書き終わった児童には、工夫の観点をもとに見直すように助言する。 	○具体の評価規準 (A)「耳で聞いて分かりやすい言葉を選ぶ」「一文を短くする」「初めに結論、後から理由を述べる」などの工夫をして書いている。 (B)「耳で聞いて分かりやすい言葉を選ぶ」「一文を短くする」の工夫をして書いている。 (Cへの支援)伝えたい内容を確認させながら、例文を参考にして書くようにさせる。

<p>終末 (10分)</p>	<p>5 学習のまとめをする。</p> <p>6 次時の学習内容を確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ グループ内で原稿を読み合い、相互評価をさせる。 ・ できた原稿を使って、発信の練習をすることを知らせる。 	<p>○ 観点に基づき、相互評価している。(カード)</p>
---------------------	--	---	--------------------------------